

県立辻堂海浜公園

平成24年度事業報告書



平成24年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名： 辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成24年度の実施状況	今後の取り組み予定	備 考
			H21	H22	H23	H24	H25	H26			
1 施設の設置目的を踏まえた総合的な管理運営方針											
誰もが主役となって、笑顔と幸せになれる公園づくり (湘南ハートフルパーク)	誰もが主役になれる公園づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○地域や県民との協働、連携による公園づくり ○地域活動やコミュニティ形成の場となる機会の増 ○企画段階から県民や地域が関われる公園まつりの仕組みづくり ○芝生広場を活用した市民の発表できる場づくり 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ○今後も維持管理や利用促進事業を通じて地域と連携協働した取り組みを行い、市民参加型の公園づくりを推進していく。 	●NP0交流サロン資料参照	
	人に優しく笑顔になれる公園づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ユニバーサルカヌーを拡充し、より多くの県民の利用と参加を図る ○障害の有無に関わらず公園を利用し、参加できるプログラムの充実 ○ユニバーサルな公園として広く県民に発信 ○海を利用するサーファーに優しいサービスの提供 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ○引き続き、協力団体等の開拓を図り障害者や高齢者も気軽に利用できる機会づくりを検討する。また、障害者や高齢者を対象とした申込み全体の相談があった場合は、可能な限り支援協力していく。 ○ユニバーサルカヌー体験会を持続的に運営していくためには、サポートするボランティアの協力体制づくりが不可欠であることから、関係者と協働してサポーターの確保に努める。 	●平成24年度カヌー利用実績表参照 ●ライフカメラ映像参照	
	誰もが楽しく快適な公園づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○快適に利用できる芝生広場の提供と花のあふれる公園づくり ○施設の維持管理、安全管理の徹底 ○利用者の視点に立った安全度と満足度の高いプールや交通公園等の管理運営 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ○芝生広場に爆発的に繁茂したメリケンソウ対策として、芝生替え、ナンリ40（石灰材料除毒剤）の散布、人力草取りを実施。今後も総減を目指し除去に取り組みしていく。 ○草花による修繕づくりを継続中。21年度から整備に着手した「水仙ガーデン」は生育不良な植付箇所の改善を図るとともに品種を63種に増やし充実を図るとともに、TV、ラジオ番組に出演するなど積極的なPR活動を実施。 ○施設の老朽化が進んでいるため、県でリフレッシュ計画を策定中であるが、着工迄はまだ時間がかかるため、不具合箇所の早期発見と修繕に努めている。今年度も施設不具合による重大事故はなし。 ○東日本大震災の教訓を踏まえて、藤沢市が主催した大規模な津波避難訓練（東海連絡南階住民及び海浜利用者が対象）に公園も参加。また、交通公園スイカサイクルの救助訓練では救出時間の短縮を目標に取り組んでいる。 ○交通展示館のスーパーライダーは老朽化のため昨年より運転を中止し、県に撤去を要望中であるが未定のままである。 ○東日本大震災による大津波の教訓を踏まえ、藤沢市主催の津波避難訓練に参加し地域と一緒に取り組んだ。 ○引き続き、毎朝のゴミ清掃を始め、草刈、芝刈等は県基準以上に実施し快適で美しい公園景観の提供に努めている。 ○ジャンププールは、引き続き節電対策を講じるとともに、期間中、ウォーターバルーン体験やプールイベントを実施し、利用促進と満足度の向上に努めた。猛暑が続いたこともあって過去2番目の入場者数を記録。また、盗難防止対策として防犯カメラと貴重品ロッカーを県により設置して貰った。 ○県による放牧録重測定調査が今年度は3回/年実施された。結果は特に問題なし 	<ul style="list-style-type: none"> ○メリケンソウは他県でも対策に苦慮している外来種で全国に拡散していく恐れがある。爆発的に繁茂することから駆除が追いつかない状況にある。対策としては芝生替えが最も効果的であるが、経費的制約もあるため、芝生取り替えと並行して無農薬の薬液散布と人力草取りにより駆除していく。 ○引き続き、県において策定中の「リフレッシュ計画」の改修開始迄の間、既存施設の不具合箇所の早期発見に努めるとともに、県土木とも連携して必要な補修修繕を図っていく。 ○運転停止中のスーパーライダー以外の展示施設についても老朽化が進んでおり、交通展示館の管理運営の大きな課題である。指定管理者の立場でも、撤去後の利活用を検討していく。 ○津波避難対策については、迅速な対応ができるよう、地域の津波避難訓練に参加するとともに、職員の初期訓練を行っている。 ○水仙ガーデンは球根の入替えなど維持管理に重点を置き充実させていくと。また、認知度アップを図っていくため、広報にも力を入れていく。 ○植物管理は、引き続き、造園専門学校と藤沢市緑化緑化事業組合の3者で協働して効果的効果的に行い、植物による景観向上を図っていく。 ○プール施設設備の老朽化や防犯対策、日除け不足等が課題であり、引き続き県と連携し対策を講じ、両者の安全安心と満足度を高めていく。なお、盗難防止対策については、監視カメラや貴重品ロッカーが設置されたが、ロッカー数が不十分のため、県に要望し増設を図ってきたい。 	●メリケンソウ資料 ●監視カメラ＆貴重品ロッカー資料
	利用者の平等な利用の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○利用受付案内、苦情、意見、要望等に対する親切丁寧な対応 ○職員研修による意識向上等 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者対応については新規採用者の接客研修のほか、公園事務所スタッフを対象にした接客研修を実施し、接客の向上に取り組んだ。 	○今後も日々の指導、研修等を通じ、親切丁寧な対応に努めていく。	
利用者や地域住民等に配慮した管理運営	<ul style="list-style-type: none"> ○県民や地域住民等の意見を反映した管理運営 ○ご意見箱、WEB投稿、アンケート等の活用 ○公園連絡協議会を設置し意見要望提案等を業務改善に反映 ○地域の意見要望は、自治会・町内会との連携の中で掌握 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ○常設アンケート箱や公園HPでのメール投稿など、苦情要望の問合わせができる体制としている。 ○町内会連合会や市民センター、商工会議所、大学、地域団体等で構成する公園運営協議会を開催（2回/年）し、公園の事業計画と実績報告や管理運営に関する意見交換を継続中。 ○市民センターの協力により、毎年開催される地域の自治会連合総会において、公園の年間事業計画等を説明する機会を得ており、その中で、自治会長からの意見要望を把握している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○管理運営に関する利用者の声は、引き続き、アンケートやwebサイト、日頃のコミュニケーションを通じて把握し、より良い管理運営に努める ○公園北側外周林の樹高を低くする要望は、県の方針を確認し取り組む。 		

平成24年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成24年度の実施状況	今後の取り組み予定	備 考	
			H21	H22	H23	H24	H25	H26				
利用者や地域住民等に配慮した管理運営		<ul style="list-style-type: none"> ◎利用者や地域に信頼される管理運営 ◎平等利用、利用者の声を大切にした管理運営 ◎トイレなどの清掃や道具の確実な点検 ◎地域連携による管理運営やイベント等の開催を通し地域に信頼され愛される公園を目指す 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ◎地域の方々と連携したイベントや日々の管理での来園者とのコミュニケーション等を通して得た管理運営に係る情報は、スタッフに提供し、改善に反映するよう努めている。 ◎悪戯によるトイレの破損、落書き等は発見次第修復に努め、またイベント時は専任トイレの汚れ状況等を確認し必要であれば清掃を実施しトイレ利用環境の維持に努めた。古い道具については、部材の交換、補修、撤去に努め、安全確保に努めた。 ◎台風や強風後は公園外周の市道に松葉がたまり、道路排水の不良や歩行者に迷惑をかけるため、引き続き、路上の松葉清掃除去を実施し地域道路の環境維持に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎これからも地域の方々の協力を得ながら、来園者が安全で快適に楽しめる公園を目指し、地域と連携した管理運営に努めていく。 		
		<ul style="list-style-type: none"> ◎地域と連携した防災対策 ◎広域避難場所に指定されていないが利用者の安全確保と適切な避難誘導ができるよう準備 ◎災害発生後の速やかに復旧処置と安全確認後に早期の利用再開に努める ◎交通公園での地域住民参加型の防災訓練の検討（23年度新規） 	計画通り実施	計画通り実施	一部実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ◎スカイサイクル利用者の迅速な避難が大きな課題であるため、津波警報発令時の救出時間の短縮を図るため、展示館屋上の非常用階段（昨年度県に要望し設置）を使った救出訓練を引き続き実施中。 ◎7月7日に藤沢市が開催した地域の津波避難訓練に参加し、公園（プール、交通公園、園内）から最寄りの避難ビル迄の所要時間の確認を実施。 ◎藤沢消防署スキュー隊の車両事故救出訓練の場所として、交通公園内の小田急電車（わっくわく号）を提供。市民の命を守るための訓練であったため、今後も定期的に活用頂くよう消防に伝えたい。 ◎9月18日の深夜に落雷があり、各所の電気設備に影響を及ぼし故障が続出。翌日より点検を開始し委託業者により修理を実施し早期復旧を図った。 ◎1月14日は例年にない雪となったが、一部の枝折れ程度で特に被害は無し。また、台風による被害については、一部、倒木や枝折れ、松葉等の散乱があったが大きな被害は無し。支障となる倒木等については応急措置を迅速に実施し、通常の公園環境の提供を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎東日本大震災での津波警報の貴重な体験を踏まえ、市の津波避難訓練に積極的に参加し、大地震時の津波からの避難誘導に活かしていきたい。 ◎台風等による被害を被った場合は、県と協働してこれまでと同様に速やかに被害箇所の応急復旧処置と早期の利用再開に努める。 		
環境に配慮した管理運営		<ul style="list-style-type: none"> ◎省エネルギー対策 ・ グリーンスクリーンの導入による夏季エアコンの節電と利用者への普及啓発 ・ 照明節電、節水、駐車場でアイドリングストップ要請 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ◎夏季の節電対策では、今年もプール設備運転運営方法の工夫やエアコン温度設定など節電に努め、昨年と同様に電気使用量約20%の削減が達成できた。 ◎ペットボトルキャップを回収し、世界の子供達のワクチン提供活動に協力しているが、年間回収量が100kgを超えたことから団体から感謝状が贈呈される予定。（平成25年夏頃） ◎昨年中止したイルミネーション&ライトアップは今年度再開したが、再開にあたっては期間を短縮するとともに、電力消費量の多いライトアップは取りやめ、LEDとキャンドルで構成した内容とし、節電を図った。 ◎駐車場においては、アイドリングストップ要請の看板を設置している。 ◎東京電力の値上げに対処するため、電力供給先を民間企業による発電供給に切り替え、経費節減に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎電気料金の値上げも予定されていることから、引き続き節電に努めていく。 		
		<ul style="list-style-type: none"> ◎ゼロエミッション対策 ・ 間伐材等のチップ化による植栽マルチング材等への活用 ・ ゴミ持帰り運動の推進、ゴミの分別処理、事務用品のグリーン購入 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ◎公園まつりや持込イベント時に大量に発生するゴミは引き続き分別処理を実施。 ◎処分に困る枯松葉については、マルチング材として利用しているが、今年度はより雑草抑制効果が高めるため、松葉をチップで細かく裁断し水仙ガーデンのマルチング材として回収した。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎今後とも管理発生材や撤去材等は、可能な限り、再利用を検討し資源として活用していく ◎引き続き、ペットボトルキャップを回収し、リサイクル推進と併せ、世界の子どもたちのワクチン提供に協力していく。 		
		<ul style="list-style-type: none"> ◎環境教育 ・ 海浜植物観察会、海浜植物の種まき活動 ・ 音及音発PR活動 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ◎公園まつりにおいて海浜植物のパネル展示及び保全活動を紹介。 ◎藤沢市市民活動推進センター主催の「NPO交流サロン」に公園事務所とともにゲストとして招かれ、活動を発表し、出席された団体との意見交換を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎今後とも海浜植物の保護復元活動を行っているボランティア団体（湘南みちくさクラブ）の活動をバックアップしていく 		NPO交流サロン資料参照

平成24年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成24年度の実施状況	今後の取り組み予定	備 考
			H21	H22	H23	H24	H25	H26			
2 本公園の管理に向けた参加意欲及び抱負等											
		<p>《公園利用の更なる促進》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○季節ごとの公園イベントの充実・拡大 ○公園を活用した地域団体や県民主催の持ち込みイベントの支援・協力 ○開散期の施設・期間の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・利用動向に合わせた有料施設料金の検討 ・平日や夏休み期間前後のプール利用推進 ○本公園を起終点とした「湘南ツーリング」の実用化検討 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<p>○四季ごとの大型イベントは、昨年度は東日本大震災のため自粛したのも多かったが、今年度は節電にも配慮しつつ、計画通り開催した。</p> <p>・昨年の「辻の盆」は今年は従来通り開催。今回は、東北物産ブースによる東北支援を行うとともに、辻堂経営会議のPR、地元商店会の福引抽選会場を設け、より地域と一体となってお祭りとした。</p> <p>・昨年中止した冬のイルミネーションの再開にあたっては、従来、3週間行っていたが、節電に配慮しクリスマスシーズンの3日間に短縮するとともに、ライトアップは取りやめ、キャンドル及び花のオブジェによる装飾を追加した。3日間ではあったが、趣向が変わった効果もあって7,600人が来園され、例年よりも好評であった。</p> <p>・公園まつりでは、市民が自由に参加できるフリーマーケットのほか、地域の工作作家の展示などの催事も新たに企画し、より市民参加型イベントの充実に努めた。</p> <p>・昨年自粛したプール開催前のプレオープンイベントを再開。地域の方々を中心に約3,000人の入場があった。プール閉鎖後は昨年引き継ぎカヌー教室を開催。また、持込イベントのニコソコ撮影会の会場として受入れ、活用を図った。</p> <p>○サザン池において実施している日曜のカヌー体験に加え、今年からは、ウォーターパーク（水上バルーン体験）を土曜日に開催し、春季・秋季における週末の公園利用の更なる促進を図った。</p> <p>○指定管理者応募時に提案した湘南ツーリング（公園での自転車貸出）については、藤沢市が管掌民協働で進めている「セルフ型レンタサイクル計画」（地域内に自転車が借用返却できるステーションを多数設置し、その自転車を会員が共有するサービシステム）の協力で切り替えている。</p> <p>○公園を使用した持込みイベントの相談も次第に増えてきており、今年度は3つのイベントを支援協力し開催した。「辻堂祭り（7月）」、「Com Together（9月）」、「家族まつり（11月）」</p> <p>○今年も花の庭の草花植付けを、ボランティア団体や日本造園デザイン専門学校生徒の協力を得て実施した。</p> <p>○中央園路沿い花壇に植え付けた葉の花は、開花がほぼ終了した段階で来園者に花摘みを楽しんでもらった。</p> <p>○交通公園を活用して県警の新規事業の「チリリンスクール」を警察や市、交通安全協会等と協働して夏休みに実施した。</p>	<p>○イベントの企画立案にあたっては、今後も地域団体や協力者の開拓を進め、地域連携を高めていく。</p> <p>○花修業づくりについては、市民参加による花植え協力者を募り、市民参加型の花の育成管理を目指す。</p> <p>○公園利用の多い春秋の週末（土日）については、既存施設を活用した新たな体験プログラムを検討する。</p>	補足資料
	参加意欲、抱負等がわかる具体の提案	<p>《県民や地域との輪を広げ公園づくりを推進》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○イベント等は、地域団体や協力者の輪を広げ企画段階から一緒に実施 ○親子3世代が触れ合う機会づくりとして「辻の盆」を実施 ○公園花いっぱい運動等を通し、誰もが気軽に参加できる公園 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<p>○公園を使用した持込みイベントの相談も次第に増えてきており、今年度は3つのイベントを支援協力し開催した。「辻堂祭り（7月）」、「Com Together（9月）」、「家族まつり（11月）」</p> <p>○今年も花の庭の草花植付けを、ボランティア団体や日本造園デザイン専門学校生徒の協力を得て実施した。</p> <p>○中央園路沿い花壇に植え付けた葉の花は、開花がほぼ終了した段階で来園者に花摘みを楽しんでもらった。</p> <p>○交通公園を活用して県警の新規事業の「チリリンスクール」を警察や市、交通安全協会等と協働して夏休みに実施した。</p>		
		<p>《人に優しい公園づくり》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○障がい者が積極的に利用できる機会づくり ○安全で快適な利用環境の提供（施設管理の徹底、植物管理水準のアップ、利用指導） ○カラス等の被害防止対策（22年度新規） 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	継続実施	継続実施	<p>○ユニバーサルカヌー体験会は、障がい児を持つ家族同士の交流の場となっており、また、障がい児自身も健常児と同じ空間で体験するため、他の子供達に触れられることもあって積極性が現れるなど良い効果が見られている。</p> <p>○草刈刈込みなどの植物管理は、引き続き県基準以上の頻度で実施し年間を通して美観の提供に努めた。</p> <p>○引き続き、カラスによる来園者への被害（食物の横取り、産卵期での来園者威嚇攻撃）防止対策として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園内ゴミの徹底、餌付けへの注意喚起 ・地元協力者とともにカラスの巣の調査を行い産卵期の巣の除去や果作りの可能性の高い密巢の除去を実施。 ・フェンスや休憩施設など止まりやすい場所へのテグス、鏡を設置 	<p>○障がい者が来園しやすきかけづくりを進めるとともに、福祉団体等からの相談に対しては積極的に支援協力していく。</p> <p>○カラス対策については一過性で終わることなく継続し、カラスによる来園者の安全確保を図る。</p>	
		<p>《海浜の自然環境の保全と景観づくり》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○海岸砂防林と一体となるクロマツヤやヤシ類の保全 ○花と緑による公園景観づくり 	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<p>○日本ガーデンデザイン専門学校と協働し松の緑摘みや剪定を実施。</p> <p>○湘南の森付近の松林内のクズは、ほぼ除去できた。</p> <p>○草花による花修業づくりを継続中。水仙ガーデンは63品種に増やし充実を図った。また、松林を主体に枯枝の除去、間伐、密枝の剪定を行い、海浜部にある公園としての景観維持に努めている。</p>	<p>○海浜部にある公園景観の主要者となる松林やヤシ類については、計画的に管理の手を入れ、引き続き美観向上を図る。</p>	

平成24年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

事業計画書の内容			実施計画						平成24年度の実施状況	今後の取り組み予定	備 考
区分	提案項目	提案の具体化方針 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25	H26			
3 本公園における特性と課題を踏まえた維持管理の考え方											
快適な利用環境と公園景観づくり	公園美観の向上、利用形態に対応した管理		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<p>○綺麗な公園は来園するきっかけの1つであることから、引き続き、県の管理水準以上に植物管理を行い、通年を通して公園の美観維持に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門学校と藤沢市緑化組合と協働し、園路沿いの松の管理水準の向上に努めている。 ・チャドクガによる来園者の被害防止対策として、ツバキ類の枝透かしを行うとともに、チャドクガ防除の薬剤散布を実施。また、残渣についても毒針毛固着剤及びガスバーナーで固着・殺処分を実施。 ・芝生地で爆発的に繁茂する外来種メリケンソウの除去対策として、芝の張り替え、天然除草剤（農薬ではない）、人力草取りを実施中。 ・水仙ガーデンの草取りをこまめに実施し、開花期間中のガーデンの美観向上を図った。 		
	花による魅力づくり		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<p>○花による魅力づくりの今年度の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園のメインゲートである北口ロータリーを新たに花壇化し公園出入口の修景向上を図った。 ・水仙ガーデンの品種のうち、3年前に植え付けた既存球根の分球、生育の良くない植付ブロックの改善を行うとともに、品種を63種に増。 ・猛暑が続いたため、海浜花の会とも連携しこまめな灌水を行い花の育成に努めた。 ・神奈川県シルバー人材センター主催の「緑樹講習会」の花壇実習場所として北口園路沿いの花壇を提供。 ・交通公園サイクリングコース沿いの植栽帯に草花修景を実施。 ・中央園路沿いの菜の花は、花期終了間際の菜の花摘みを企画し、来園者楽しんで頂いた。 	<p>○清潔で美しい公園を目指し、引き続き、花や緑による景観づくりと快適な利用環境の提供に努める。</p> <p>○メリケンソウが爆発的に繁茂するため、除去が追い付かず、安全な利用環境を提供するうえで大きな課題となっている。芝生の張り替えが最も効果的な除去であるが、経費的負担が大きい。</p>	●水仙ガーデン資料
	清潔な施設・空間の提供		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<p>○屋外トイレは定期的清掃のほか、悪戯によるトイレ破損、便器詰まりには即対応し、清潔なトイレ提供に努めている。また、トイレレットペーパーは毎日注意して欠かさないように補充。</p> <p>○特に子供の利用の多い交通公園及び展示館内トイレは朝・夕2回の清掃を毎日実施し快適なトイレ環境の提供に努めている。</p> <p>○イベント時のトイレの清潔さを極力確保するため、清掃員の作業日程を調整し、イベント中の屋外トイレの汚れ状況を確認するとともに、必要に応じて清掃やトイレレットペーパーを補充。</p> <p>○交通公園内の交通標識や注意看板の汚れ及び劣化が進んでいるため、整理更新を行った。</p> <p>○犬の糞については夜間の犬の散歩者（常習者と思われる）が放置することが多いため、毎朝のゴミ拾いの際、除去。</p>		

平成24年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成24年度の実施状況	今後の取り組み予定	備 考	
			H21	H22	H23	H24	H25	H26				
多様な施設の 機能維持と安全管理	施設、設備の安全確保		計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の修繕が必要となった場合は規模、金額等を確認し所管土木と連携して実施。 ○9月18日深夜に落雷があり、放送設備を始め園内の電気設備に影響を及ぼし、各所で故障が繰出。当日より点検を開始し、故障箇所については業者に委託し速やかに修理を実施し復旧を図った。 ○原発事故後、今年度も県による放射線量測定調査が定期的(3回/年)に実施された。事故発生前の測定値(0.03~0.05μsvh)で特に問題となる値ではなかった。測定結果は園内掲示版に掲載。 ○遊具は毎朝のゴミ拾い兼パトロール時に状態を確認。特に砂場は、毎朝、危険物やゴミを除去後、レーキをかけ不能整正を実施。 ○遊具定期点検の結果、不具合のある遊具は使用中止措置を講じ、修繕又は撤去を行い安全確保に努めた。 ○年1回(12/12)、本部職員と事務所職員合同による全施設の一齐点検を実施。点検結果は事務所対応箇所と県への改善要望箇所に分類し取りまとめ、県に報告するとともに改善要望を行い、双方協力して施設保全を図っている。 ○日々のパトロール時に発見した施設への悪質な悪戯、落書きは迅速に対処し、清潔な施設提供に心掛けている。 ○交通展示館のメイン施設であるスーパライダーは、老朽化のため修理不可能となり、運転を停止中。(県と協議済) 	<ul style="list-style-type: none"> ○今後とも日常巡視や定期点検、年1回の合同点検パトロール、災害後の緊急点検等を通じ、施設設備の状況を把握し、不具合等が発見した場合は、応急措置を講じるとともに県土木と協議し改善を図っていく。 ○交通展示館の運搬運停止中のスーパライダー以外の体験施設も老朽化が進み、使用中止も時間の問題で、今後の運営に大きな支障をきたすことから、県に今後の展示館のあり方、見直しを要望中。 		<ul style="list-style-type: none"> ●平成24年度放射線量測定調査資料
	水辺空間の安全確保		計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ○サザン池の水面水中の危険物、浮遊ゴミは毎朝の清掃巡視時に除去。 ○自然池護岸石の裏込め部の陥没が見受けられるため、抜本的改修を県に要望中。発見した陥没箇所は土砂充填を行い、事故の未然防止を図っている。また、自然池内の繁殖力の旺盛なオオサマモ(外来種)は定期的に除去している。 ○交通公園内の人工池及び花の産池は給排水設備が機能不全のため藻の繁殖が旺盛。その都度除去しているが、水質維持が困難な状況である。(県リフレッシュ計画での撤去改修を要望中) ○市水路(3面張り)沿いは水路内への転落の危険性があるため、立入禁止措置を講じるとともに、県にフェンス設置を要望し、県により2月設置された。 			
	乗物の安全管理		計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ○交通公園の貸出自転車のうち、年数の経過した自転車を更新(県購入) ○サイクリングコースは始業前に安全点検を実施。貸出自転車は始業前点検と利用者から回収する際に状態を確認している ○自転車及びカーゴ・ファミリー自転車の保守点検を専門業者に委託し実施。 ○スカイサイクルは始業前にスタッフが試乗し状態を確認。また定期及び法定点検を実施。 ○交通展示館の目玉であるスーパライダーは老朽化により安全確保ができないため、運転を中止中(県に撤去を要望中) 	<ul style="list-style-type: none"> ○今後も県と協議しながら計画的に貸出自転車の更新を行うとともに乗物の点検を行い、利用者の安全を確保していく。 ○スーパライダー撤去後の活用方法について、指定管理者の立場でも検討していく。 		
海浜環境の保全	松の保全		計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ○外周松林の密植箇所の間伐、支障木や支障枝の除去を行い、景観の維持と生育環境の保全に努めた。 ○台風の影響より傾木、枝折れや大量の松葉が園内に散乱したが迅速に復旧を行うとともに、外周市道の松葉や落下危険枝の除去を行い公園内外の安全確保に努めた。なお、発生した松葉の一部はチップ化しマルチング材としてによる再利用を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○貴重植物(ハマカキラン)の生育する松林については、今後とも生育に影響のない時期に林床の除草を実施するとともに枯損木の整理を行い、松林や単独松の美観向上を図っていく。 ○公園北側に隣接する団地から要望されている松林の高さを低くする要望に対しては、土木と協議した結果、25年度から松林観に配慮しつつ対応を図っていく予定。 		
	しょうなんの森の樹林育成		一部実施	一部実施	一部実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ○しょうなんの森周辺の松林に繁殖するクズはあらかた除去できた。 ○しょうなんの森の枯損樹木等の除去、間伐は順次実施中 	<ul style="list-style-type: none"> ○クズについては、引き続き、発見次第、除去に努める。 ○しょうなんの森の松林は鳥砂や塩害の影響を受けやすいため、樹木管理は、様子を見つつ徐々にっていく。 		
	海浜植物の保全育成		計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ○引き続き、海浜植物の保護育成活動している「湘南みちくさクラブ」と協働しハマボウフウを公園苗圃で育成中。 ○藤沢市民活動推進センター主催の「NPO交流サロン」に公園事務所とともにゲストとして招かれ、保全活動を発表。 	<ul style="list-style-type: none"> ○みちくさクラブの海浜地への移植還元活動を支援し、ハマボウフウなどの海浜植物を園内苗圃での育成を支えていく。 		

平成24年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成24年度の実施状況	今後の取り組み予定	備 考		
			H21	H22	H23	H24	H25	H26					
	海浜環境の保全	貴重植物の保護	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○「神奈川県植物誌調査会藤沢グループ」のモニタリングに立ち会い、ハマカキランの生育エリアの変化を把握するとともに、生息区域はロープで立ち入り禁止としている。 ○貴重植物（ハマカキラン）の生育箇所については作業スタッフに周知し、生育に影響のない秋に草刈を実施中。 ○自然池や市水路に繁茂する外来種のオオアサモは定期的に除去	○今後も植物調査会藤沢グループと密接に連絡をとりハマカキランの生育状況を把握するとともに、作業スタッフ共有情報とし草刈作業は、生育に影響のない時期に実施する。			
	効率的、効果的な維持管理	効率的・効果的な取組み ①委託業務の集約発注による経費削減 ②繁忙期や閑散期に対応した柔軟な人員配置 ③リース機器や物品購入の集約発注等	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○植物管理は、日本ガーデンデザイン専門学校、藤沢市緑化事業組合、直営作業班の3者それぞれの持ち味を活かしたロボ体制で今年度も実施中。緑の美観向上と経費の節減、作業スタッフの技術スキル向上にも務まっている。 ○グランド管理は、不陸整正作業の機械化、大口径の散水機購入により、作業時間の短縮を図っている。 ○花壇用草花については、播種による植付を増やし経費節減に努めた。(夏花壇のヒマワリ) ○シフト勤務のため、朝礼だけでは情報共有化に限界があることから、様々な管理運営情報の迅速な伝達ができるよう、当日勤務での出来事、伝達事項等をパソコンを活用した業務連絡表に記載し、翌日出勤者が各自のパソコンで確認する方式として実施中。 ○トイレトペーパー、石灰、コピー用紙等の物品購入にあたっては、本部集約発注を行い、経費節減に努めている。	○維持管理作業の機械化を進め、作業時間の短縮を図って他の管理業務への振り当て時間を増やしていく。 ○今後も専門学校及び緑化事業組合と3者協働し、役割分担の元に植物管理を行い、効率的効果的な業務の遂行とコスト削減を図る。			
	管理マニュアル整備による取り組み	①管理マニュアルの作成、確認と検証を行い改善に向けた取組みを通して管理水準を向上 ②管理点検結果は、公園管理データベースシステムを用い管理情報の共有化と履歴の分析に基づいた維持管理計画の策定や計画的な点検を実施	一部実施	一部実施	一部実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○体系的な現場用引き書と効果的な作業計画としていく一環として、今年度は維持管理及び利用促進業務も含めた総合的な管理運営カレンダー（月単位）を作成。（25年度から、業務打合せに活用する予定）	○現場用管理引き書の整備に向け、引き続き管理運営データの蓄積を進める。			
5 執行体制の内容													補足資料
	本部と現地の役割分担	本部に統括管理部門を、現地に公園管理事務所を置き、方針決定や総務、会計及び業務執行並びに県や関係機関等との重要事項は、現地と本部が連携して行う	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○公園管理事務所と協会本部が連携を図り、日常の連絡調整や毎月1回の園長会議や課題調整会議等により、適切な管理運営を実施。 ○本部担当職員が定期的に公園で打合せを実施し、課題がある場合は本部に持ち帰り調整している。	○引き続き、協会の「PDCAシステム」や外部評価員、外部特別指導員（グリーンサポート）による業務点検、指導など、本部と調整を図りながらコスト削減やサービス向上に努め、効率的効果的な管理運営をに努めていく。			
	現地の職員配置	2公園の総括責任者の園長のもと、パートナーのオーチュースタッフを含むスタッフが一体となって業務遂行	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○2公園の統括責任者としての園長のもと、パートナー企業を含むスタッフが一体となって管理運営業務を遂行中。なお、プール期間中は、パートナー企業の職員を増員して対応。 ○プールイベントについては、パートナーのオーチュー事業とし、地元企業とも協賛し実施している。	○園長を統括責任者とし、パートナー企業も含むスタッフ体制により組織の円滑な推進を図っていく。			
	業務の一部委託	事業計画書の「委託業務予定一覧表」に基づき、スタッフの安全面や効果性、効率性の観点から一部業務の外部委託を実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○専門性の高い業務や機器の修繕や多量の業務などは外部委託により実施。 (別紙委託業務実績一覧表（基本協定様式2参照）)	○外部委託は当協会規程に基づき、業者選定、チェック、指導監督を適切に行い、業務実施を行う。		委託業務 実績一覧表	

平成24年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成24年度の実施状況	今後の取り組み予定	備 考
			H21	H22	H23	H24	H25	H26			
6 緊急時の体制											
事故発生等、緊急時の対応	人命を第一優先とした迅速な行動		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○事故等の緊急時や津波警報時の緊急避難に迅速に対応するため、スカイサイクル利用者の救出訓練を実施。 ○7月7日に藤沢市が開催した地域防災訓練に参加し、避難ルート及び所要時間等の確認を実施。また、当日はスカイサイクルの避難誘導訓練とプール営業時の対応も併せて実施。 ○線に刺された時に毒を取り除くことができるボイスリムーバーを購入し、公園管理事務所、交通展示館、作業車に配備。 ○園内で怪我人や病人を発見又は通報を受けた事例については、即、現地に駆けつけ、応急措置と2次被害防止措置を講じるとともに、状況に応じて救急車を要請した。 ○緊急時に速やかに対応できるよう、新規職員については救急救命講習会に参加させ、資格を取得させている。	○今後も救急救命研修等を通して、スタッフの救急能力を高め、緊急時の迅速な対応を図る。	
	事件事故等の履歴管理		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○本部及び公園事務所において、事件、事故、災害の履歴はファイルメーカーソフトにより作成し履歴を管理中。 ○本部に集積された各公園の履歴は、本部から各公園に情報提供を行い、事故の未然防止を図っている。	○ファイルメーカーソフトで履歴管理し、協会として情報の共有化を推進する。	
	・大雨、暴風等災害が予想される場合は、公園協会災害対策 指針に基づいた警戒配備 ・大雨、暴風等災害が発生した場合は、現場へ急行し、被害者 救護、二時災害防止措置などの作業を実施		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○台風、集中豪雨などが想定された場合、又は発生した際は、災害対策指針に基づく配備態勢をとり、対応した。 ○台風等により、花の底冠水、一部の樹木枝折れ、大量の松葉、堆砂が散乱堆積したが、速やかに復旧を実施。 ○9月19日深夜、落雷により、放送、ポンプ設備等の電気設備の故障が続出。メーカー等に修理を依頼し復旧を行った。 ○これ以外の気象災害による被害発生は無し。なお、強風後は松葉が外周市道に堆積するため、地域に配慮し職員で市道清掃を実施している。	○今後も気象災害、大地震に備え、スタッフの緊急連絡体制を維持し、適切に対応していく。 ○東日本大震災後、県の津波浸水区域の見直しが行われたが、これを受け市町村は地区防災計画を改訂中。改訂内容をもとに公園からの避難誘導マニュアルの見直しを行って行く。	
	大地震が発生した場合は、公園協会災害対策指針に基づき関係各所の指示のもと、災害対策活動を実施		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○今年度は大震災の発生なし。地震発生の際は、災害対策指針に基づき発生震度に応じて対応している。 ○大地震による津波発生に備えた津波避難マニュアルは作成済。また、地震発生後の重点点検箇所図を作成済。		
災害時に備えた日常対応	朝礼やミーティングを通じて日常より情報の共有と意識の統一		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○管理事務所と交通公園での朝礼時及びパソコンを活用した業務連絡表を用い、全員が情報を共有化している。	○日常において、災害時の重点点検箇所など、スタッフへの周知を行うとともに、災害時に備えた意識を統一を図っていく。	
	管理事務所内へのAEDの常備		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○管理事務所及び交通展示館に各1台ずつ配備中。(子供用の電極パッドも常備) ○プール開催期間中は管理事務所用をプールスタッフルームに配置。 ○公園まつりなどイベント開催時はイベント会場に設置している。	○引き続き、2箇所に設置するとともに、定期的な点検や操作方法のスタッフ講習を行っていく。	
	防災訓練、救急講習の年1回以上の実施		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○東海道線南側居住者及び海浜利用者を対象とした津波避難訓練(藤沢市主催)に参加し、職員による来園者への避難呼び掛け等を実施。 ○スカイサイクル搭乗者の救出避難誘導訓練は、より救出時間を短縮することを目標に実施中。 ○緊急時の迅速な対応を行うため、協会本部主催の上級救急救命講習会に新規採用者など未受講者を受講させた。	○大地震発生時のスカイサイクル搭乗者の迅速な救出が課題の1つであるため、引き続き、救出訓練を定期的に実施し救出時間の短縮化を図っていく。 ○緊急時の迅速な対応が全員できることを目標に、引き続き新規採用職員には講習会に参加させ取得させる。	
	防災設備の定期稼働点検		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○毎週1回、防災井戸ポンプの稼働状態を点検。不具合を発見した際は、速やかに修理を実施した。	○引き続き、災害に備え、日常業務の中で定期的に稼働状況を点検する。	

補足資料

平成24年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成24年度の実施状況	今後の取り組み予定	備 考
			H21	H22	H23	H24	H25	H26			
7 人材の育成計画											
公園管理運営に携わる職員の資質向上 についての方針	技術力と機動性のあるマルチスタッフの育成		一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○公園管理運営に係る研修及び各種資格試験への積極的に参加させている。今年は公園スタッフに樹木医と公園管理運営士の資格を取得させた。 ○研修プログラムを5年間の方針に基づき適宜実施し、更なる内容の充実を図った。具体的実施内容は以下のとおり。		
	外部評価員による職員教育と自己評価による資質向上		一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○「グリーンポート事業」引き続き、接遇、造園、花卉園芸、公園管理運営の各分野を専門とする名のグリーンサポート特別指導員が第3者の視点による公園の巡回点検や技術指導を行った。 ○「PDCAチェックシステム」・半期ごとにPDCAチェック会議を行い、職員間で事業計画の確認・実施・履行の確認を行った。また、外部評価員による評価を実施し、その中から改善点を見出し、改善目標の設定と改善への取り組みを行うことで、意識改革と資質向上、管理水準の維持向上に努めた。	私たちのノウハウでもある ①「公の心を育み、愛される質の高い公園づくり」、 ②「かながわの園土愛の醸成と新しい喜びを展開する公園づくり」 ③「人と地域とともに育つ公園づくり」 ④「多様な生物が育む資源循環型の公園づくり」 これらをさらに強化するよう、現在の研修プログラムの見直しや内容の充実、PDCAによる公園の品質管理の向上、また、時代のニーズに沿う柔軟な発想での新たな研修プログラムの導入により、職員の資質向上を図るとともに、研修方針の実現に努めていく。	
	新たな研修プログラムの導入		一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○応募時に提案した新規研修「苦情対応研修」、「ボランティアコーディネート研修」は、H22年度までに実施済みであり、研修成果を活かし取組を行っている。また、「ミーティング実施」に関しては継続して行っている。		
職員の資質向上についての 具体の研修計画 (本部主催)	接遇研修		一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○より質の高い意識と接客対応を目指し、朝礼等により、公園行事など利用確認、作業の安全確認、伝達事項など園内情報の共有を行うとともに、挨拶唱和を実施。また、グリーンサポート特別指導員(接遇担当)により、新規採用者等の接遇研修(挨拶、会話等の教育指導)を実施した。 ○グリーンサポート特別指導員による辻堂海浜公園事務スタッフの接遇研修を実施し、個々のスタッフの接遇向上に取り組んだ。 ○オーチャーの駐車場スタッフの利用者応対等を確認し、指導を行った。	○今後も継続して朝礼を実施し、気持ちの良い接遇対応の徹底を図るとともに、利用者の対応で提案している「パークコンシェルジュ」を目指す。またロールプレイの継続実施により、的確な初期対応を確立する。	
	事務処理研修		一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○確実に迅速な事務処理を実施するため、本部職員による事務処理研修、担当者会議(副園長会議、利用促進担当者会議等)を行った。	○業務の効率化及び事故防止の観点から、今後も定期的を実施する。	
	安全管理研修	一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○個人情報取扱いについては、個人情報取扱研修において周知徹底を図った。	○引き続き、説明会や勉強会を実施し、個人情報の取扱いについての意識の醸成を図る。		
		一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○公園協会全体研修として、新規採用職員、資格更新職員を対象に「上級救命講習会」を実施し、応急措置、AEDの取扱い方法等を受講した。	○今後も継続的に受講し、職員の救命知識を一定レベルに保つとともに、緊急時の対応意識の向上を図る。		
		一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○スカイサイクル搭乗者を想定した事故発生時や大地震発生時の救急避難誘導訓練を実施	○災害発生時の的確な行動の担保及び二次災害防止のための訓練を実施する。		
		一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○遊具での事故を未然に防ぐため公園管理主任に社団法人日本公園緑地協会等が主催する「遊具の日常点検講習会」を受講し日常点検に反映。	○定期的なOJTによる知識レベルの維持及び平準化と、点検不備・事故ゼロを目指す。		
	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○安全にプールをご利用いただけるよう、社団法人日本公園緑地協会主催の「安全管理を重視したプールの管理責任者講習会」を併せて実施し、安全管理知識の向上を図った。	○スタッフの異動等、必要に応じ受講し、プール利用者の安全を確保する。			
一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○新規採用の作業スタッフに対し拡張安全講習を受講させるとともに、労務上に事故防止を目的に、民間の技術教育所において、チェーンソー特別講習を受講した。受講済みの作業リーダーがスタッフに対してOJTを実施。	○作業スタッフの入替えなど必要に応じ、民間技術教育所で安全教育を受講させ、受講したスタッフによるOJTを行い、作業上の事故を未然に防ぐ意識醸成や労働安全に努める。				
植物管理研修		一部実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○希少動植物の保全に関する研修、樹木(フジ)の適正管理研修を実施。 ○花壇管理への意識向上の一環として、外部への花の視察研修を行った。 ○樹木等の適正管理及び薬剤使用の安全管理のため、神奈川県農業技術センター主催の防除関係者講習会を受講。	○安全でより良い公園景観づくりを目指し、次年度以降も研修を継続していく。		

●H24年度研修・講習会等実績参照

補足資料

平成24年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成24年度の実施状況	今後の取り組み予定	備 考	
			H21	H22	H23	H24	H25	H26				
利用者及び作業スタッフの安全確保	作業スタッフの労働安全衛生等の関係法令遵守 OJTによる安全意識の向上		計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○スタッフミーティングを通じ安全管理に関わる勉強会を実施するなどOJTを実施。 ○公園主任により作業前の安全確認を励行し、労働上の事故防止に努めた。 ○今年度、聴覚障害者を管理作業スタッフとして雇用。単独作業や機械作業は安全面や応対面で無理があるため、公園管理主任の元で、安全に配慮し管理作業に従事させている	○今後も機械を使用した維持管理作業の際は、看板、コーン等を設置し作業を実施するとともに、週末祭日での機械作業は控え利用者の安全確保を図る。 ○公園管理主任をリーダーとして安全確認を徹底し、労働災害、事故ゼロを目指す。 ○危険度の高い作業は委託するとともに、管理作業スタッフに対しては、朝礼時での注意喚起や勉強会を行い、を通してスタッフの安全を確保する。		
	作業スタッフの安全管理として、高所作業等は委託化		計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○高木剪定など高所作業の業務は専門業者に委託			
	委託業者への安全管理指導、監督の徹底		計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○協会発注の委託業者、県土木発注の施工業者、自販機飲料メーカー車両等を問わず、園内通行する車両は事務所立ち寄りせず、園内許可証を1台ごとに発行。注意事項を遵守させ、利用者の安全を確保している。			
	施設の正しい利用方法の情報提供		計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○毎年、有料施設の団体登録の更新の際、改めて周知している。また、利用申し込み方法、注意事項を明記した案内を記入場所に張り通知。 ○毎月、団体利用責任者が集まる運動施設抽選日に事例を挙げ注意喚起。 ○県が実施した放射線量の測定結果は園内に掲示し来園者に情報を提供。			
	多客時は機械を使用した草刈り作業は抑制		計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○維持管理作業看板は、当日の作業区域も表示する看板に改良し、来園者への周知を高めた。 ○週末や祝日は、屋外での機械作業は思わぬ事故を招く恐れがあるため、緊急時以外は行わないこととしている			
ボランティア活動における安全確保	ボランティア活動の行動内容の把握及び連絡体制の明確化		未実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○海浜花の会など園内で活動しているボランティア団体との作業調整を行うとともに、活動内容は毎月報告を受け把握。 ○ボランティア希望で来所された方については連絡リストをつくり、イベント時で声をかけ協力頂いている	○協会で策定したのボランティア活動要綱に基づき、公園でのボランティア活動を支援していく。		
	ボランティアを対象とした安全確保の研修		計画通り 実施	—	—	—	—	—	平成21年度に本部主催の研修会（ボランティアとの関わり）を実施済。			
	ボランティア活動における安全確保としてボランティア保険加入の推進		未実施	未実施	未実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○園内で活動するボランティアを対象に保険に加入した。			
防犯対策	死角となる場所を極力つくらないようにする 景観面に配慮し対策を行う		計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○松林の出入り口周辺の密植された松を間伐、また、照明灯の灯りを遮る樹木は伐採し園路の明るさを確保。 ○駐車場への防犯カメラ設置後は車上荒らしが激減し、抑止力の効果が現れている。 ○プールにおいて、子供の財布を狙う少年たちによる置き引きがここ2年発生しているため、県と協議し、県がプールサイドに防犯カメラと貴重品ロッカーを（無料）を設置した。ある程度の効果はあったものの、根絶は出来なかった。	○防犯の点で課題となる場所が生じた場合は速やかに対策を講じる。 ○夜間については、必要に応じて不定期巡回を行うとともに、警察とも連携し防犯に努める。 ○プールの置き引き対策、深夜のバイク進入防止対策が防犯上の大きな課題であり、抜本的対策としてハード面の改修が必要のため、県が進めている「リフレッシュ計画」において改修を要望中。		
	広場、建物周囲等を常に清潔に保ち、青少年のたまり場をつくらないようにする		計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○青少年のたまり場とならないよう、園内の自販機は夜間照明はしていない。 ○しよなんの森展望台は青少年の深夜のたまり場となり、ゴミや飲酒場所となっているため、県と協議し、門扉を設置し夜間閉鎖とした結果、効果が現れている。 ○バイクが園内に進入できる出入り口形態であるため、深夜、バイクが進入し、防犯上の課題となっているため、出入口改修を県に要望中。			
	地域の防犯会議への出席、警察署、消防署等との連絡を密にし地域と連携した防犯体制		計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○本公園は藤沢警察署地域防犯連絡所となっており、藤沢警察署から地域防犯連絡員に委嘱されている。毎年、藤沢警察署主催の連絡協議会に出席している。 ○プールでの置き引きや深夜のバイク乗り入れに対し、警察官が巡回（不定期）し防犯に努めている。			
	《夜間・年末年始の体制》 ○勤務時間外の防犯対策は警備員により実施 公園管理事務所を警備員の詰め所とする ○交通展示館は機械警備による警備体制とする ○園内巡回警備は、警備員2名により巡回ルートに基づき定期または不定期に実施 ○機械警備の交通展示館は巡回中に異常の有無を確認 ○緊急時の連絡体制の徹底 ○年末年始は警備員2名による昼夜定期的巡回を実施		計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○夜間は、毎日、警備員2名を配置、管理事務所を夜間の警備員詰所とし、巡回ルートに基づき定期又は不定期に実施。 ○交通展示館は機械警備による警備体制とし、警備員の巡回中に異常の有無を確認している。 ○年末年始期間は、警備員2名による体制とし、昼夜、定期的に園内パトロールを実施。 ○異常があった場合は緊急連絡網により職員に連絡する態勢を敷いている。			

平成24年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成24年度の実施状況	今後の取り組み予定	備 考	
			H21	H22	H23	H24	H25	H26				
10 利用者への対応												
接客対応及びその研修等	公園及び周辺情報の取得		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○イベント日程を決定するに当たっては、運営協議会メンバーや市民センターの協力を得て、地域行事や近隣の祭り等情報収集に努め、軽重ならないよう配慮している。 ○当公園以外の問い合わせにも対応できるよう、周辺の市立公園や南部下水処理場スポーツ施設など地域の公園情報、地域行事、学校行事情報の収集に努めている。	○今後とも職員研修や自己点検評価、外部評価員によるチェック等を通して、スキルアップを図っていく。		補足資料
	特別指導員による接客研修と接客対応評価と指導		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○協会本部が委嘱している接客担当の特別指導員による接客研修を実施。(新採用及び園長、副園長対象) ○本部委嘱の接客現地調査員が抜き打ちで各公園を訪れ、利用者の立場で事務所の接客状況をチェックし、本部に報告し必要な指導を実施。			
苦情処理の対応及びその研修等	苦情・要望の記録と土木事務所への報告		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○苦情要望を受けた際は、土木事務所に係る案件については連絡を密にし回答を行っている。 ○事務所で受けた要望苦情は、年度毎、月毎に履歴管理するとともに、本部で集積し管理。			
	公園協会全体で、各公園の事例を共有するシステムの構築		未実施	未実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○苦情要望のデータベース化を図り、本部で各公園の履歴を一元管理。各公園の履歴は本部から各公園に情報提供し、各公園の管理運営に反映している。	○今後とも苦情要望への適切な対応に心掛けるとともに、履歴の蓄積、管理運営へのフィードバックを図る。		
	苦情対応のロールプレイング研修の実施や他公園職員との合同勉強会の開催		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○藤沢土木管内の協会管理公園(境川遊水地、茅ヶ崎里山、辻堂海浜公園)の各公園の抱える課題、管理運営の工夫等について意見交換等を実施			
利用者への利用指導等	パンフやウェブサイトによる親切丁寧な有料施設等の受付案内		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○プール、交通展示館等の有料施設の利用案内をウェブサイトにて情報提供。 ○イベント中止や異常気象時のプール臨時休業の場合は、ウェブサイトや駐車場入口で案内。 ○遠足等の団体利用の受付調整にあたっては、電話のみの受付はトラブルの原因となるため、申込書による受付に切り替え、双方確認する方式とした。申込用紙については公園HPからダウンロードできるように改善し、手続きの簡略化を図った。			
	季節の情報等の広報PR		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○公園協会発行の「かながわパークナビ」を上期、下期の2回発行し、各公園の花やイベント等の情報を提供 ○TVやラジオ番組に出演し、園内の花の見頃、イベント予定など話題に織り交ぜ公園のPRに努めた。	○今後も取り組みを継続する。		
	関係法令等の内部研修や他公園との情報交換、勉強会等による事例と情報共有化		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○プール開場に向け、関係職員にプール運営内容、プール利用上の注意事項、利用者からの質問対応等を記載したマニュアルを配布し、応対者全体の情報共有化を図っている。 ○各園から本部に集積した苦情要望履歴は、各公園に提供し情報を共有化。利用指導に係る課題の類似例について他公園と情報交換し、管理運営に反映している。			
利用者ニーズの把握と反映	日々のコミュニケーションや電話、ご意見箱、メールアンケート等による意見の把握と反映改善		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○利用満足度調査での意見を踏まえ、交通公園繁忙期の土日に地域店舗の協力を得て模擬店を設置。 ○常設アンケートを設置するとともに、公園ウェブサイトでの問合せメール受付や日々の来園者とのコミュニケーションや利用満足度調査等によりニーズを把握。	○今後もアンケート等でニーズを把握し必要な事項については改善を図っていく。 ○交通公園等での臨時売店販売は、引き続き試行し、利用者ニーズの把握に努める。		
	外部評価による評価と改善		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○PDCAサイクルに考え方に沿って、本部委嘱の外部評価員が事務所自己評価をヒアリングし評価。事務所は外部評価結果を受け必要な事項の改善を図り、管理運営の向上を図っている。			

平成24年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成24年度の実施状況	今後の取り組み予定	備 考
			H21	H22	H23	H24	H25	H26			
11 利用促進方策											
	既存イベントの継続実施	季節ごとに開催する公園まつりや年間通しの様々なイベントを継続・充実して実施	計画通り実施	計画通り実施	一部実施 大震災や節電対策のため一部自粛	計画通り実施	実施予定	実施予定	○東日本大震災の影響による公園利用も回復しつつある中、今年度は節電に配慮しイベントを開催 ・春の公園まつり：今年度再開し、2日間開催 ・夏の公園まつり「辻の盆」：2日間開催。（但し、終了時間を20時30分に短縮） ・秋の公園まつり：昨年度に引き続き、2日間開催 ・イルミネーション&ライトアップ：開催期間をクリスマスシーズン期間に短縮するとともに、電力消費量の多いライトアップは取り止め、キャンドルとLEDで構成する演出に切替えた。また、今年からペーパークラフト作家と連携した花のオブジェとLEDによる演出を追加し内容の充実を図った。 ○季節の風物詩の演出として、花工房と交通公園においてクリスマスと正月の飾り付けを継続実施。	○深刻な電力不足が長期化することから、イベントについて引き続き、節電配慮に配慮して開催していく。	●様式11参照
	ジャンボプールにおける新たな取組み	《プレオープンイベント》 ジャンボプールオープンの広報を兼ねたプレイベントの開催	計画通り実施	計画通り実施	未実施 節電対策のため中止	計画通り実施	実施予定	実施予定	○昨年は節電対策のため自粛中止としたが、今年度は地域住民へのサービスとプールの広報及び救助訓練デモを兼ね再開した。なお、藤沢市の津波避難訓練日と日程が重なったため、オープン時間を遅らせて開催した。		
		《ユニバーサルカーニバルイベント》 子ども、高齢者、障がいのある者等、誰もが参加できるユニバーサルカーニバル体験会	一部実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○引き続き、サザン池を活用し春季と秋季毎週日曜日に開催。また、今年度もプール終了後の9月に藤沢市カヌー協会と協働してカヌー教室を開催した。	○プールでの秋季体験会は水質、水温の問題があり、サザン池で開催している。プールでは、レベルアップしたカヌー体験者を対象としたカヌー教室を引き続き開催する。	
		《プール利用料金の見直し》	計画通り実施	計画通り実施	一部実施	計画通り実施	必要に応じて実施予定	必要に応じて実施予定	○読売新聞及び朝日新聞購読者を対象とした招待券を導入し、利用者拡大を図った ○21年度及び22年度に料金改訂を実施したため、今年度は改訂せず。	○料金改訂後の利用者ニーズを把握し、必要があれば改訂。	
		プールの利用促進（22年度新規） プールのアクティビティの充実と情報発信		一部実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○ボーイズシンクロライブ、ウォーターバレーン体験会、水の安全教室、プール内でのアクアビクス教室を昨年に引き続き開催。 ○また、地域のフラダンスグループの発表の場の提供とハワイアンフードをテーマとした模擬店で構成するアロハタイムインジャンボプールイベントを利用の少なくなる時期に開催しプール利用者増を図った。	○引き続き、プール認知度の向上と利用者満足度を高めるため、プール期間中のイベントや体験プログラムを企画実施していく。 ○子供連れの水の安全に関する普及啓蒙の一環として、公共プールである当プールを活用した水の安全に係るイベントの可能性について専門家やライフガード等の団体の協力を得て検討する。	●様式11参照
	芝生広場を活用した新たな取組み	《凧作りと凧揚げ大会》 正月の風物詩である凧揚げを「湘南凧の会」の協力を得て実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○凧の会の協力を得て今年も実施。ただ、開催日が大雪となったため、午前中の凧づくりで終了した。 ○地元小学校の1年生授業で行われている凧作り凧上げで、凧の会メンバーが子供連れの凧上げを指導。	○引き続き、凧の会の協力を得て実施する。	
		芝生広場に舞台を設置し、地域団体やグループが自由に発表できる場の提供	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○公園まつりや持込イベントのメイン会場を舞台中心に置き、音楽、語りなど地域団体の発表も兼ねた多様な催しを実施し、舞台をフルに活用している。 ○運営時は地域の方々を対象とした「公園体操（毎週水曜）」の場として、また、テーブル、ベンチを設置し休憩施設として有効活用中。	○今後も、ステージを使った地域団体やグループの発表の場の提供を行う。	

平成24年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成24年度の実施状況	今後の取り組み予定	備 考	
			H21	H22	H23	H24	H25	H26				
公園を活用した 新たな取組み		《湘南ツーリングの開催》 公園を基地として、湘南モデルの自転車による 海岸沿いの自転車道を活用するツーリングの開催	未実施	調整中	計画取止 市主導の事業 協力に切替え	—	—	—	○地元藤沢市が推進している官学民協働による「自転車による短距離移動型交通システム」の社会実験に本公園も実験ステーションの1つとして協力していたが、公園使用した実験は終了した。	○応募時の提案がこの市主導事業と重複することから、この事業協力に切替えている。実現に向け、今後、市からの要請があれば協力していく。		
		公園を活用した地域の活動団体の持込企画やイベント等の 支援（22年度新規立ち上げ）		計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○引き続き、一般市民による規模の大きい持込みイベントの相談に対し、今年度は3つの持込みイベントを実行委員の育成も兼ね、企画から設置・撤去まで支援協力し開催。 ○公園がさらに市民発表の場として活用されるよう、秋の公園まつりに応じて、リサイクルフリーマーケットに加え、地域のアマチュアのアーティスト達の作品展示販売の催事を試行した。	○今後も地域団体等による持ち込みイベント企画については、企画内容を検討し協力できるものは積極的に支援していく。		
		海浜情報発信のためのライブカメラの設置（23年度新規）			調整中	計画通り実施	実施予定	実施予定	○サーファーや海の利用者へのサービスとして湘南の森展望台にライブカメラを10月に設置し公園ホームページでライブ映像の提供を開始した。	○引き続き、海の利用者への海浜映像サービスに努める。		●ライブ映像写真
交通公園を活用した 新たな取組み		《初心者自転車教室》 子どもを対象とした初心者自転車教室及び高齢者を 対象とした安全教室の開催	計画通り実施	未実施 大震災のため自粛	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○今年度は、県警察の新規事業である「テリンスクール」を警察と藤沢市、交通安全協会と連携し、夏休みに開催。	○今後も警察等と連携した交通安全教室を開催し、交通安全対策事業に協力していく。		
		《交通展示館子ども塾》 大学や交通知識を有する専門家の協力を得て、展示物及び ソフトを活用した学習塾の開催	計画通り実施	未実施 大震災のため自粛	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○大学や高校、おもちゃ作りの地域団体、辻堂駅等の協力を得て、交通公園「春の子ども塾」と称して、交通や乗物をテーマにしたクラフト体験（ロードローラーをつくろう、紙飛行機をつくろう、ペーパークラフトで新幹線をつくろう、鉄道模型展示）を春休み期間中の土日に開催した。	○今後も、交通展示館及び交通公園を活用し、交通に関わるテーマの各種教室を外部団体、専門家の協力を得て企画実施していく。		
利用促進のための 広報活動		・公園HP、公園協会HPとの連携で発信 ・園内掲示板・インフォメーションボックス等の活用 ・パンフレット・チラシでのイベント情報や各種教室等のお知らせ ・駐車場の空車情報をHPとの連動で携帯サイトで発信 ・公園ニュースを1～2回/月発行し、イベント実績や花情報を提供	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○本館で公園情報誌「かながわパークナビ」を年2回発行し各公園や自然公園ビジターセンターを始め、県関係機関や県内の観光協会に配布しPRを図った。（主な掲載内容：テーマを持った特集記事、花情報、イベント情報等） ○各種メディアに対し、公園が支援する持込みイベントの実行委員の出演依頼やPRなどの協力を依頼した。 ○引き続き、公園HPと本部HPと連携して公園紹介や各イベント情報を発信、また、駐車場空車情報を携帯サイトで発信している。 ○園内ではインフォメーションボックスや仮設看板を設置し、ポスターやチラシを掲示し来園者にイベント情報や各種教室等を周知 ○イベント等の結果や花情報は、公園ニュースを1～2回/月作成（別紙資料参照）し、園内掲示。 ○協会管理の自然公園、都市公園を対象とした公園フォトコンテストの入選作品を交通展示館で掲示し公園のPRを図った			●「かながわパークナビ」 ●公園ニュース
		《公共施設、各種団体の活用》 ○公民館・体育館等の公共施設、最寄駅に依頼しポスターを掲示 ○辻堂及び明治地区の市民センターの協力により、自治会・町内会を通じ公園まつり等のチラシを回覧し、地域に告知する	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○四季ごとの公園まつりについては、地元辻堂地区の市民センターの協力により、自治会・町内会を通じて公園まつりのチラシを回覧し告知。また、公民館・体育館等の公共施設にイベントポスターを展示。 ○今年度も茅ヶ崎市への広報にも力を入れ、図書館や幼稚園などにもポスターの掲示を依頼した。 ○JR辻堂駅の協力を得てイベントポスターの掲示に協力頂いたほか、近隣のJR4駅にも掲示を頂くなど広報の充実にも努めた。	○公園の知名度アップやイベント広報については、公園ウェブはもとより、地域の公共施設、駅等の協力を得るとともに、各種メディアを活用し、今後も積極的な情報発信を行う。		
		《メディアの活用》 ○新聞、地域情報誌 レジャー情報誌、地元ケーブルTVやFMラジオ等の活用	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○公園まつり等のイベント周知にあたっては、新聞、地域情報誌等にイベント情報を積極的に提供している。 ○水仙ガーデンの知名度アップを図るため、新聞掲載のほか、今年度はTVK、J-COM湘南レディオ湘南のテレビ、ラジオ番組に職員が出演しPRに努めた。 年次別広報活用媒体件数（延べ数） ・H24年度：237件 ・H23年度：146件 ・H22年度：138件 ・H21年度：121件 ・H20年度：118件 ・H19年度：90件 ・H18年度：55件			●平成24年度 広報実績表 参照

平成24年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成24年度の実施状況	今後の取り組み予定	備 考
			H21	H22	H23	H24	H25	H26			
12 自主事業の運営											補足資料
	駐車場管理運営	年間有料として運営。営業時間及び夏季以外の料金の上限もH20年度と同じに設定	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○昨年と同じ料金体系・利用時間で、年間無休で運営。 ○利用者サービスとして、23年7月から販売開始した駐車場利用回数券（1セット7枚綴り）を引き続き販売中。		
	売店運営	軽飲食の提供を行う。 スマイルカフェ波波、西駐車場売店	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○年間を通じ園内2箇所の売店及び軽飲食施設を運営中。さらに、今年は利用満足度調査での意見を踏まえ、交通公園の春・秋繁忙期の週末に仮設模擬店を地域のお店の協力を得て、試行出店した。 ○プール期間中は、プールサイドの臨時売店を増設し、販売品目を充実させプール利用者への飲食サービス向上に努めた。 ○軽飲食施設「波波波」前の木デッキを拡大し野外での飲食スペースの拡充を図った。		
	自動販売機の設置	清涼飲料等の提供（7-11管理棟、交通公園等園内）	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○夏季のプール場内に飲料自販機を増設するとともに、公園最盛期の春～秋は、自販機の不足している東駐車場と西駐車場の2か所に臨時自販機を設置しサービス向上に努めた。 ○引き続き、ペットボトルのキャップを回収し、世界の子どもたちへのワクチン提供活動に協力を。年間改修量が100kgを超えたことから、支援団体から感謝状が贈呈される予定。	○今後も事業計画の内容を基本的に継続する。 ○駐車場料金所や飲食施設設備で老朽化した施設、看板類は順次更新を行い、円滑な運営に努める。 ○利用満足度調査結果を踏まえ、飲食サービスの場所やメニュー等を検討しサービス向上に努める。	
	ロッカー・シャワー	・管理棟ロッカーは通年有料で運営。 ・プールロッカー・シャワーは開業期間のみ運営	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○23年度末に県が整備したサーファーなど海の利用者を対象とした屋外温水シャワー（有料）施設を運営中。 ○プール更衣ロッカーと温水シャワーは有料で運営中。なお、プールサイドでの置引対策の1つとして県に設置してもらった貴重品ロッカーは無料で運営。 ○サーファーや乗客者の利便に供するため、通年を通して管理事務所ロビーにコインロッカーを設置中。（有料）		

平成24年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成24年度の実施状況	今後の取り組み予定	備 考	
			H21	H22	H23	H24	H25	H26				
13	地域や関係機関との連携											補足資料
県民及び住民参加、ボランティア団体による協働の取組み		《スポーツ・健康・福祉での協働》 藤沢市社会福祉協議会、湘南FARC、 湘南工科大学付属高校、(財)体力づくり 指導協会、藤沢市がー協会等との協働	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○引き続き、湘南工科大学等と協働して、だれでも参加できるユニバーサルカヌー体験会を春秋季にサザン池で開催。また、藤沢市カヌー協会と連携し、カヌー体験だけでは物足りなくなった子供達を対象としたカヌー教室をプール閉場後のプール（流水・遠波を活用して開催した。 ○（公財）体力づくり指導協会の協力を得て、地域の高齢者を対象に介護予防を目的とした「うんどう教室」を毎月1回開催 ○子供駅伝大会は、従来の地元高校陸上部とジョギングクラブの「湘南FARC」のほか、今年は運動施設利用団体の運営協力も得て開催した。 ○今年度は、藤沢市民活動推進センター主催の「NPO交流サロン」にゲストで招かれ、公園の取り組み等の発表を行うとともに、参加された幾つかのNPO団体との意見交換を実施。新たな連携のきっかけづくりにも繋がった。	○イベントや各種体験プログラムの企画実施あたっては、今後とも市民参加型となるよう留意するとともに、維持管理についてはボランティア団体等の協力を得て取り組む。	●NPO交流サロン資料	
		《海浜環境の保全と花づくりでの協働》 湘南みちくさクラブ、海浜花の会等	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○花壇管理ボランティア団体の「海浜花の会」による花の庭の花壇管理を継続中。 ○引き続き湘南海岸の海浜地の保護育成活動を行っている「湘南みちくさクラブ」の海浜植物保護育成活動に協力中。 ○みどりのまちづくり推進講座（本部及びNPO団体主催）の参加者と一緒に公園のメイン出入口のロータリーを花壇化。			
		《公園まつりなどイベントでの協働》 藤沢商工会議所、湘南工科大学、辻堂地区自治会長・町内会長連絡協議会 民謡同好会、湘南風の会、地元中学校、JAさがみ、江ノ電ファンクラブ 藤沢市民館、レディオ湘南等	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○イベントは、地域住民の参加に配慮した企画立案に努め、湘南工科大学や中高校、幼稚園などの教育機関や地域活動団体等の協力を得て実施している。 ○辻のぞいにおいては、地元の辻堂商店街連合会の福引き抽選会場として使用してもらい、来園者増を図った。 ○公園まつりでの催物で従来は職員担当だった綿菓子製作販売等を地域団体に実施してもらうなど新たな連携を実施。			
地域への貢献		地域の活性化・コミュニティの形成 (公園運営協議会の設置等も含む)	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○公園運営協議会は今年度2回開催し、事業計画や実績報告のほか公園管理に関する課題等の意見交換も行った。 ○地域と連携した公園まつりや地元団体の持ち込みイベントを通して、地元商店会等の模擬店出店や辻堂商店会の福引き場としての活用を図るなど、地域のコミュニケーション形成や地域活性化への貢献に努めた。	○地域貢献は公園の使命の1つであり、今後もイベント等の開催等を通して、公園が地域活性化・コミュニティの形成に貢献できるよう努めていく。		
		身障者の自立支援と活動のサポート	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○地域作業所（本曜クラブ）の障害者の自立支援を兼ね、ゴミ清掃委託を継続。 ○ユニバーサルカヌー体験会に参加した「サザンクラブ（障害者家族がメンバー）」にテント、テーブル、椅子、飲料水を提供。公園をフィールドとした家族同士のコミュニケーションづくりを支援している。	○これからも障害者の方々公園を利用し活動できる機会づくりに努める。		
		生きがいの機会や場の提供	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○神奈川県シルバー人材センターの開催する「緑樹管理講習会」の実習場所として公園を提供。樹木剪定、花壇づくり等の植物管理実習を実施。 ○藤沢オーキング協会の「歩け歩けシーサードコース」のチェックポイントの場所を提供。 ○交通公園で日曜日に実施している「楽しいクラフト」は、子どもたちと触れ合う機会づくりも兼ね、近隣の高齢者にボランティアスタッフになって頂くとともに、鶴沼手作りおもちゃの会に協力して貰い、開催している。	○今後も高齢者の健康や緊急雇用対策に協力していくため、教育機関、シルバー人材センターに訓練、実習の場を提供し、地域連携を図っていく。		
		学校教育への協力	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	計画通り 実施	実施予定	実施予定	○引き続き、県の緊急人材育成事業や学校教育に協力するため、日本カーンデザイン専門学校（藤沢市内）の実技講習場所を提供。公園管理にとっても管理水準の向上に繋がっている。 ○地元高浜中学2年生の職場体験カリキュラム実習場所の1つとして、今年も2名受け入れ管理運営を体験。 ○地元小学校1年生の自作り授業で風の揚げ方を知らない子どもたちのために、湘南風の会が現地で開催指導。	○今後も学校等の教育機関の活動に協力し、授業や課外活動の場を提供を通して地域貢献していく。		

平成24年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成24年度の実施状況	今後の取り組み予定	備 考	
			H21	H22	H23	H24	H25	H26				
	地域への貢献	子どもの学びの場や運動の場の提供	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ○クマゼミ調査研究会と連携し、今年は子供達を対象にセミの生態とクマゼミの羽化観察会（夜間）を開催。 ○すこやか広場の健康器具を使用し、地域の高齢者を対象として介護予防のための「うんどう教室」をインストラクターの指導の下、毎月1回開催している。 ○引き続き、藤沢市辻堂地区地域包括支援センターの「こうえん体操（毎週水曜日、自由参加）」事業に協力し、資機材を提供。 	○地域のご老人の健康管理に寄与するため、今後も継続する。		
関係機関との連携	《教育機関等との連携》 幼稚園、小中学校、大学等	《教育機関等との連携》 幼稚園、小中学校、大学等	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ○引き続き、下記の教育機関と連携。 <ul style="list-style-type: none"> ・日本造園専門学校と藤沢市緑化組合と協働した維持管理を継続中。今年は、メリケントキンソウの除去や花壇の草花植付にも協力頂いている。 ・辻堂市民センターとのイベント時の相互資機材の貸し借り等の連携。 ・養護学校のプール利用の受け入れ。 ・湘南工科大学と協働したユニバーサルカー体験会、辻の盆での整備等の協力。 ・湘南工科大学付属高等学校ダンス部と連携。（辻の盆での踊りのリード役） ・関東学院大学六浦中高等学校の鉄道研究部の協力により交通公園子ども塾の実施。 			
		《福祉団体、協議会との連携》 福祉関係機関等	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○公園まつりにおいて、引き続き、障がい者の社会参加活動の一環として、地域の福祉団体模擬店を出店してもらうとともに、藤沢市社会福祉協議会と連携し年寄り疑似体験コーナーを設け、イベント参加者に体験頂いた。			
		《自治体との連携》 県、市、市民センター等との連携	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ○公園運営協議会に藤沢市辻堂市民センターもメンバーに加わってもらっているほか、毎年、辻堂地区の自治会町内会連合会総会において、公園のイベント予定や結果等の情報提供等を行っている。 ○公園まつりなど大型イベントの広報にあたっては、市民センターの協力を得て各町内会にチラシ回覧により市民に周知。 ○藤沢市主催の津波避難訓練（7月開催）に参加し、来園者とともに公園からの避難訓練を実施。 ○神奈川県警の新規事業「チリンスクール」を県警本部、藤沢警察署及び交通安全協会等と協働して交通公園で開催。 	○今後も、公園の管理運営に協力いただいている公的機関、教育機関等との信頼関係を大切に連携を図っていく。		
		《商工会議所・観光協会との連携》 地域活性化に繋がるイベント等について連携協働	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	○公園運営協議会メンバーに商工会議所、観光協会に加わってもらい、イベント等の機材の相互貸出や後援協力で連携。			
		《周辺公園との連携》	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ○プール利用の子供達や家族を対象に、横浜市金沢自然公園のカブトムシ、クワガタ展示に協力。 ○協会管理の県立都市公園において、維持管理やイベント時の機材及び各公園のもつ資源の相互活用を図っている。 			
		《公的団体との広域的連携》 首都圏公園緑地9団体連絡協議会等	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ○首都圏の都府市の公園協会や公園管理財団で構成する協議会において、スタンラリーなどの合同企画を継続実施中。 また、同協議会で発行している「公園の小さな旅」を公園で販売し、首都圏の公園の利用促進を図っている。 ○かながわ海岸美化財団の海岸清掃活動や砂防林維持管理ボランティア活動に協力し公園事務所を更衣休憩場所として提供。 	○今後も首都圏公園緑地連絡協議会での合同企画事業を展開するとともに、公的団体の事業活動に協力していく。		

平成24年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

第10号様式

区分	提案項目	事業計画書の内容 提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	実施計画						平成24年度の実施状況	今後の取り組み予定	備 考	
			H21	H22	H23	H24	H25	H26				
14	平成24年度事業計画以外の取り組み実績											補足資料
	交通公園を活用した新たな取り組み	小田急電車わっくわっく号の活用				新規	実施予定	実施予定	○藤沢消防署のレスキュー隊の車両事故救出訓練の場として活用。	○市民の命を守る訓練となるため、今後も是非、訓練の場所として活用してもらおうよう働き掛けたい。		

※本表と併せて、各項目の実施状況のわかる具体的な資料（写真・作業一覧・新聞切り抜きなど）を添付して提出して下さい。